

オープンファームによる 農林漁業者と消費者の顔の見える関係づくり

オープンファームとは

関係人口創出による地域活性化や農林漁業者の所得向上を図り、農林水産を次代へつなぐことを目的に、農林漁業者が人を地域に呼び込み、農林漁業に関する体験等を提供することに加えて、自ら営む農林漁業の内容やそれに対する思い、経験等を訪れた消費者に直接伝えることで、農林水産への理解・共感・支持を得る取組です。

兵庫県では、オープンファームの開設に向けたアドバイザー派遣やバージョンアップを図るための施設整備、コンテンツ磨き上げ等の取組拡大にかかる経費の支援を行っています。

オープンファームの取組状況

兵庫県の各地域で、幅広い品目で特色のあるオープンファームの取組が行われています。



枝豆の出荷調整体験

dohsaka farm (猪名川町)

品目：米、大麦、黒大豆枝豆等

体験内容：水稻や野菜の栽培の全過程を体験

麦茶の焙煎体験

伝える内容：生産農家の現状

収穫だけでなく、リアルな栽培管理を体験する

ことによる苦労や喜びを含めた農業の豊かさ

・アドバイザー派遣
・取組拡大支援（HP開設）を活用



生産者から参加者への農業談話

農築みきや (高砂市)

品目：米、さつまいも

体験内容：田植え～収穫・脱穀、野菜の定植～収穫の一連の作業

収穫した農産物を使った調理体験

伝える内容：米の生育過程

野菜の特徴・活用方法

農体験による食や命の大切さ

・施設強化支援（交流用テラスの整備）
・取組拡大支援（HP開設、PRツール作成）を活用



たまねぎの収穫体験

淡路島濱田ファーム (南あわじ市)

品目：たまねぎ

体験内容：たまねぎの定植・収穫体験 試食体験

伝える内容：淡路島の農業の特徴

淡路島たまねぎの栽培・貯蔵方法

淡路島たまねぎの美味しさ

・施設強化支援（トイレ・手洗い場等の整備）
・取組拡大支援（PRツール作成）を活用

取組の成果

水稻、野菜、果樹の幅広い経営でオープンファームの取組が展開され、新たな収益源が確保されました。

また、R6年度にアドバイザー派遣や施設整備・取組強化支援を受けたオープンファーム（実支援件数18件）には5,190人の消費者が訪れるなど関係人口の増加につながっています。

兵庫県農林水産部総合農政課楽農生活班

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1

電話：078-362-9198 FAX：078-362-4458 Eメール：sougounousei@pref.hyogo.lg.jp